

平成23年度10月27日

京都府くらしのひろば ～確かな情報 くらしの安心・安全～ 出展報告

【主催】 京都府・宮津市与謝消費生活センター・京都くらしの安心安全ネットワーク

【後援】 宮津市・伊根町・与謝野町

【運営】 NPO法人コンシューマーズ京都

【日時】 2011年10月22日(土) 11:00～15:30

【会場】 宮津市文化ホール

〒626-0041 宮津市字鶴賀 2164 番地 みやづ歴史の館内

【NITE 担当】 製品安全センター(大阪)製品安全調査課、製品安全技術課

【NITE ブースの様子】



【展示物】

- ・ パネル展示<パネル 4 枚>
 - ガスこんろでの天ぷら火災
 - 放射熱によるカセットこんろの爆発事故
 - カセットこんろの爆発事故
 - 石油ストーブでの火災
- ・ 事故品展示<8 種類>
 - 電子レンジで加熱しすぎたため爆発したゆたんぼ
 - 隙間に水が入り込み爆発した二重構造なベ

屈曲により短絡したこたつコードおよび電気あんかコード
電熱線が短絡を起こした電気カーペット
長期使用のため出火した扇風機
エスカレータに巻き込まれたサンダル
チャイルドロック式ガスライターおよびノベルティライター

【配布資料】 <4種類>

製品安全パンフレット
見守りハンドブック 2011
ハロゲンヒーターの社告・リコールのリーフレット
ライターの規制のリーフレット

【出展概要】

「東日本震災を契機に、安心・安全なくらしについて考え、私たち消費者の消費行動を見直す学習の機会に」という開催目的のもと、京都府宮津市文化ホールにおいて当消費者展が行われた。

NITE 製品安全センターでは震災の影響による節電への取り組みから、例年に比べて使用が増大すると思われる、ガス・石油機器を中心にパネル展示を行った。訪れた女性の多くは、消費生活用製品安全法の特別特定製品に指定されたライターの規制（チャイルドレジスタンス機能など）についての関心が強く、子供の安全に対する意識の高まりが伺えた。

以上